

授業科目	子どもの食と栄養	2単位	選択	演習	2学年通年	担当教員	准教授 三沢徳枝						
授業の概要	① 健康な生活の基本としての食生活の意義や栄養、食品や食の安全性に関する基礎的知識を学ぶ。 ② 保育者として、自らが望ましい食生活を考え実践する力を養う。 ③ 子どもの年齢段階や発育・発達過程における子どもの食生活の現状と課題を理解し、食べる力を育てる支援について学ぶ。												
到達目標					学習成果Ⅰ		学習成果Ⅱ		学習成果Ⅲ				
					①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 健康な生活の基本としての食生活の意義や栄養に関する基本的知識を習得する。								◎	◎				
2. 子どもの発育・発達と食生活の関連について理解する。								◎	◎	○		◎	
3. 養護及び教育の一体性を踏まえた保育における食育の意義・目的、基本的考え方、その内容等について理解する。								◎	◎	◎	◎	◎	
4. 家庭や児童福祉施設における食生活の現状と課題について理解する。								◎	◎	○	◎	◎	
5. 関連するガイドラインや近年のデータ等を踏まえ、特別な配慮を要する子どもの食と栄養について理解する。								◎	◎	◎		○	
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はivページ参照													
	主 題	準備学習	本時の学習内容と到達目標				復 習						
1	オリエンテーション	シラバスに目を通す。	・年間を通しての授業の流れ・学習方法を理解する。 ・評価方法を理解する。				教科書を確認する。						
2	子どもの健康と食生活の意義 (1)	子どもの区分を知り、学習範囲の内容を確認する。	・日本人の健康問題と食事内容の関連を理解する。 ・現代の子どもの食生活の現状と課題を理解する。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
3	子どもの健康と食生活の意義 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・子どもの食機能の発達と精神の発達を理解する。 【演習】子どもの身体発育の評価の方法を学ぶ。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
4	栄養に関する基礎知識 (1)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・栄養と栄養素について理解する。 ・栄養素の消化と吸収について理解する。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
5	栄養に関する基礎知識 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・栄養素の種類と働きを理解する。 【演習】食事バランスをチェックする方法を学ぶ。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
6	栄養に関する制度 (1)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・日本人の食事摂取基準について理解する。 ・子どもの献立の作成方法や工夫の仕方を理解する。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
7	栄養に関する制度 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・食事バランスガイドの使い方を理解する。 【演習】バランスの取れた献立作成の方法を学ぶ。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
8	栄養に関する制度 (3)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・食品表示の見方について理解する。 ・食中毒予防と衛生管理について理解する。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
9	妊娠期・授乳期の食生活 (1)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・月経周期や妊娠の仕組み・経過について理解する。 ・妊娠前の栄養管理について理解する。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
10	妊娠期・授乳期の食生活 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・胎児の発育・発達と栄養について理解する。 ・妊娠中の食生活と薬剤の影響について理解する。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
11	授乳期・授乳期の食生活 (3)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・授乳期の食事と母乳分泌について理解する。 ・妊産婦のための食事バランスガイドの使い方を学ぶ。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
12	乳児期の食生活 (1)	乳児期の発達の特徴を見直しておく。	・母乳栄養と人工栄養について理解する。 ・調乳方法について理解する。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						
13	乳児期の食生活 (2)	乳児期の発達の特徴を見直しておく。	・離乳の意義や役割について理解する。 ・離乳各期の特徴と離乳食の進行について理解する。				教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。						

14	乳児期の食生活 (3)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	【演習】調乳の仕方を学ぶ。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
15	幼児期の食生活 (1)	幼児期の発達の特徴を見直しておく。	・幼児期の咀嚼・摂食機能の発達、精神発達を理解する。 ・幼児期の栄養バランスと間食について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
16	幼児期の食生活 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・幼児期の栄養問題と保護者支援の方法を理解する。 【演習】幼児期のお弁当から栄養バランスを学ぶ。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
17	学童期・思春期の食生活 (1)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・学童期・思春期の発育の特徴を理解する。 ・学童期・思春期の食事の適量について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
18	学童期・思春期の食生活 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・学童期・思春期の食生活の問題について理解する。 ・学校給食の意義について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
19	食育の基本と内容 (1)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・食育に関連した法律と施策について理解する。 ・養護と教育が一体となった食育について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
20	食育の基本と内容 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・食育の計画について理解する。 ・食育のための環境について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
21	児童福祉施設における食生活 (1)	児童福祉施設の種類や特徴、法律を見直しておく。	・児童福祉施設における食事と栄養について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
22	児童福祉施設における食生活 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・保育所における給食の進め方について理解する。 ・保育所の食事環境について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
23	特別な配慮を要する子どもの食生活 (1)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・子どもの体調不良の種類について理解する。 ・脱水、発熱時の食事対応について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
24	特別な配慮を要する子どもの食生活 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・便秘、下痢、嘔吐時の食事対応について理解する。 【演習】食の環境整備について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
25	特別な配慮を要する子どもの食生活 (3)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・先天性代謝異常症の子どもの食事について理解する。 ・肥満、痩せ、糖尿病の子どもの食事について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
26	特別な配慮を要する子どもの食生活 (4)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・障害の種類と特徴について理解する。 ・障害児の食事介助について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
27	アレルギー疾患を持つ子どもの食生活 (1)	食品表示について、見直しておく。	・食物アレルギーの基本について理解する。 ・食品表示について理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
28	アレルギー疾患を持つ子どもの食生活 (2)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・保育所での食物アレルギー対応について理解する。 ・アナフィラキシーショックについて理解する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
29	アレルギー疾患を持つ子どもの食生活 (3)	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	・食物アレルギーによる緊急時対応について理解する。 【演習】緊急時対応を時系列で整理する。	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
30	まとめ	これまでの学習を振り返る。	食に対する自分の考えをまとめる。	これまで学んだことをまとめる。
成績評価	<p>リアクションペーパー、小テスト (20%) 演習課題の提出 (20%) 期末試験 (60%) 合計 100%</p> <p>※リアクションペーパーは、単なる感想ではなく自らの考えや気づきなどを記入しているかを評価する。</p> <p>※演習課題は、授業内に指示する。課題のテーマやねらいに沿って解答できているかを評価する。</p>			
教員からのコメント	<p>① 配布資料は各自がファイリングする。</p> <p>② 随時、授業内容に関する小テストあるいは演習課題を課して、授業時間内にフィードバックを行う。</p> <p>※子どもと食に関する問題について関心を持ち、どのような食支援が必要なのかを考える。将来、保育者として実践力をつける上で、自らの食生活を振り返り、望ましい食生活のあり方について考察する。</p>			
教科書	書名 子どもの食と栄養 保育現場で活かせる食の基本	著者 太田百合子 堤ちはる	発行所 羊土社	推薦図書 随時提示する。

